

平成21年3月19日
日本百貨店協会

定額給付金支給に向けた百貨店の販促催事の検討状況について

去る3月4日に成立した`08年度第二次補正予算によって、総額2兆円にのぼる定額給付金の支給が確定し、政府の内需拡大・消費喚起に向けた景気対策が開始されましたが、日本百貨店協会ではこの定額給付金に対して会員百貨店がどのような対応を図るのか、販売促進に関するイベント企画の検討状況について、先ごろ緊急のアンケート調査を実施しました。

調査の回答内容は別表の通りですが、全国の会員百貨店261店舗の内、定額給付金に関する販促催事の実施予定について質問したところ、

(1)「実施する」と回答した店舗	126店
(2)「検討中」と回答した店舗	62店
(3)「予定していない」と回答した店舗	5店
(4) 不明・未回答	68店

という結果となりました。

注) 上記の回答結果の中には、定額給付金の支給時期にあたる3月下旬から6月上旬にかけて、別の名目で実施する催事企画も含まれています。

また、定額給付金に絡めた催事企画のスタイルは、大別して下記の3タイプに分類されます。

- ① 定額給付金の支給を直接的な企画動機とし自社独自に実施するタイプ
- ② 上記企画動機に加えて自治体や地元商店街のイベントに相乗りするタイプ
- ③ 創業祭や感謝セール等の既定催事を定額給付金の支給に合わせ拡充するタイプ

さらに、イベントの展開方法については、「生活応援」と日頃のご愛顧に対する「感謝」を標榜しながら、下記のような様々な内容で企画されています。

- ① 抽選会やクイズ方式を取り入れた懸賞キャンペーン
- ② 支給額(12,000円、20,000円)に販売価格を合わせた福袋
- ③ 支給額(12,000円、20,000円)に合わせた均一価格セール
- ④ 催事期間中、支給額以上お買い上げの方に粗品プレゼント
- ⑤ 催事期間中の売上の一部を寄付するなどのチャリティ企画 他

定額給付金については、その支給方法や支給スケジュールが自治体毎にまちまちであり、既に支給を開始した自治体もあるなど対応を図る時間的余裕は限られていますが、今回の調査結果からは、景気低迷で冷え込む消費環境に明るさが戻ることを期待すると同時に、少しでもショッピングの楽しさを味わっていただきたいという多くの会員百貨店の積極姿勢がうかがえます。

なお、本件については当協会のホームページ(<http://www.depart.or.jp>)「百貨店協会からのお知らせ」および「百貨店ワールド(<http://www.departinfo.com>)」にも同内容のデータを掲載し、未回答店舗の対応状況などについても随時最新情報を提供していく予定です。

■ 本件に関するお問い合わせは日本百貨店協会 長柴、西田まで。Tel.03-3272-1666